

＝微生物制御システム研究部会＝

■活動内容■

本研究部会は、微生物制御の応用領域の一分野として現在多くの問題が発生している食品分野を取り上げ、HACCP システムの導入に際して生ずる様々な問題を研究します。さらに、それを国際的な品質保証システムである「ISO9000s の一環」と位置づけて総合的な微生物制御システムとして捉え研究することを目的としています。微生物制御をキーワードとして 1)食品微生物、2)微生物制御技術、3)制御システムの複数の視点から捉え、科学する研究の場を指向しています。

■2019年度 活動計画の概要■

昨年度に引き続き ISO22000 に焦点を当て、その導入に関する問題点を食品製造現場から明らかにしていきたいと考え、各種の食品工場ないし大量調理施設を見学し、製造現場の声を聞きながら、微生物制御について研究を進めていきます。とくに、ISO22000 では、食品製造業だけでなく、関連する原材料、添加物、流通、洗浄剤、包材など多種の業界が対象となり得ることから、多くの方の参加を期待しています。

1. 「**実地・学習 講座**」:各種の食品製造現場を見学し、微生物制御の取り組みを実地で学習します。
2. 「**実践・実証 講座**」:製造管理、品質管理担当者から衛生管理への取り組みを紹介いただきます。
3. 「**総合討論 講座**」:講座参加者と講師の方と直接意見交換していただきます。

■主催■ 日本防菌防黴学会 微生物制御システム研究部会

部会長:岸本 満 副部会長:石川誠也、武内章

顧問:米虫節夫、上田 修、柏木 哲、金山龍男、檜山圭一郎、内藤茂三

運営委員:朝倉 宏、伊藤 智、大石 和人、太田 順司、大仲 賢二、奥田 貢司、加藤 信一、
加藤 雅彦、上野 有史、鈴木 恵子、濱崎 芳活、日南 雄喜、古下 学、宮地 竜郎、
村田 好史、横山 佳子、横山 博

■第2回実践講座■

日時 : 2020年1月10日(金)

会場 : 山口県下関漁港地方卸売市場 〒750-0067 山口県下関市大和町1丁目16-1

受付 : 13時00分から

交通 : JR下関駅西口より徒歩10分。山口県下関漁港地方卸売市場内、山口県下関水産振興局2階会議室

定員 : **30名**

内容 : **開会挨拶** : 13時30分～13時35分 部会長 岸本 満

実践・実証講座① : 13時35分～14時05分

「水産分野における HACCP について」

水産大学校 食品科学科 前田 俊道

話題提供① : 14時05分～14時35分

「下関漁港市場について」

山口県下関水産振興局 漁港市場整備室 室長 木嶋 久登

実地・学習講座 : 14時35分～15時25分

「下関漁港市場見学」

休憩 : 15時25分～15時40分

実践・実証講座② : 15時40分～15時10分

「漁港市場の衛生管理について」

水産大学校 食品科学科 古下 学

総合討論 : 16時10分～16時30分

(座長)部会長 岸本 満

【 申 込 要 領 】

- ◇ 実践講座参加費 ◇ 本学会員・非会員とも :1 回 5,000 円(税込)
年間参加登録会員、公的機関(国・都道府県の行政機関に限る)、学生は無料
年間参加登録(10,000 円)は学会員のみ申し受けます。
- ◇ 参加申込 ◇ 事前登録のみ。当日参加は認めません。
※開催日の 2 週間前の時点で定員を超えて申し込みがあった場合、年間参加登録会員、本学会員を優先して受付ます。非会員の参加は開催日の 2 週間前以降に確定します。
年間参加登録及び実践講座への申し込みは、事前に E mail :biseiken@gmail.com までお願いします。
件名は「微制研第1回実践講座参加申込」とし
- ①お名前 ②ご所属 ③本学会員(正、賛助、維持、学生)か、学会員以外か
④年間参加登録(10,000 円)するか、今回だけの参加(5,000 円)か
⑤情報交換会(17:00～ 計画中:会費別途 5,000 円程度)に参加希望か
以上 5 項目について送信ください。
後日、受付終了の返信メールを送ります。数日経過しても返信メールが届かない場合は再送信ください。
なお、年間参加登録費、実践講座参加費とも会場でお納め下さい。
- ◇ 参加条件 ◇
- ・場内見学のため長靴が必須になります。出来る限りご用意ください。
 - ・車でのご来場の場合は、近隣の駐車場をご利用ください。
 - ・体調不良の場合は参加ご遠慮願います。
- ◇ 注意事項 ◇
- ・場内での写真撮影はご遠慮下さい。
 - ・場内へのホッチキス針の持ち込みはご遠慮下さい。

開催中の天災地変等不可抗力による事由によって生じた損害、盗難・傷害・疾病等、参加された方の故意または過失によって生じた損害および法令または公的良俗に反する行為によって生じた損害について、日本防菌防黴学会は賠償の責任は負いません。

会場案内

下関漁港市場

